

# 高齢者の認知機能の特性に配慮したサービス提供を考える ～認知症になっても安心して暮らせる社会をつくるために～

東京都では、都民が加齢により認知機能が落ちていく中でも、買い物や金融機関の利用などを適切に行いながら地域で生活を継続していくために、民間事業者・行政・福祉関係者等がどのように取り組むことが必要か、検討会を設置し、議論を重ねてきました。

このたび、検討会の報告書を取りまとめ、公表したところですが、報告書の内容を民間事業者・行政・福祉関係者・都民の皆様幅広く知っていただくため、シンポジウムを開催することといたしました。ぜひご参加ください。

日時 **3月11日（金） 10：00～12：00**

方式 **Zoom**

申込方法 3月10日（木）午後5時までに、下記の受付フォームによりお申し込みください。

受付：[https://zoom.us/webinar/register/WN\\_ZTuffRf4SwOJP64QyeTQcg](https://zoom.us/webinar/register/WN_ZTuffRf4SwOJP64QyeTQcg)



（注）シンポジウムの受付は、東京都から株式会社ウルフスタイルに委託しています。個人情報は、本シンポジウムの開催目的のみに利用します。定員（1,000名）を超える応募があった場合は、先着順となります。



## プログラム

### 《基調講演》「高齢化社会を認知機能を支える という視点からデザインする」

講師：駒村 康平 氏（慶應義塾大学教授・検討会座長）



### 《事例発表》

#### 【小売部門】

#### 「買い物難民を救え！」

講師：荒川 伸太郎 氏  
（株式会社とくし丸執行役員）



#### 【金融部門】

#### 「お客様本位の業務運営」

講師：吉田 政武 氏  
（太陽生命保険株式会社  
契約サービス課長）



### 《パネルディスカッション》

#### 「高齢者の認知機能の特性に配慮したサービス提供のために」

パネリスト：検討会委員、発表者

## 検討会報告書について

高齢者の認知機能にスポットを当てて、高齢者へのサービス提供の課題や取組、事業者や都民の皆様さまに知っていただきたいことなどをまとめました。

#### 【主な内容】

- 高齢者の認知機能の特性と行動特性
- 民間事業者による高齢者へのサービス提供における現状と取組
- 高齢者へのサービス提供に当たって必要な視点
- 高齢者への適切なサービス提供を行うために



こちらから  
ご覧いただけます